

汚水処理施設整備交付金

地域再生変更計画に伴う新旧対照表

新（変更計画）	旧（当初計画）
<p>地域再生計画</p> <p>1～3 （略）</p> <p>4 地域再生計画の目標</p> <p>～ （略）</p> <p>また、旧大山町では平成10年より特定環境保全公共下水道整備事業、その他の旧町村では平成3年より合併浄化槽設置整備事業を実施しており、その結果、平成19年3月31日現在、日田市の汚水処理人口普及率は69.1%となっている。本交付金事業では平成21年度までに汚水処理人口普及率を76.0%に引き上げることを目標とし、さらなる河川水質の保全に努める。</p> <p>～ （略）</p> <p>なお公共下水道事業は、事業計画認可変更を平成18年5月8日付け公生第142号により大分県知事から受けている。</p> <p>（目標1） 汚水処理施設の整備の促進 （汚水処理人口普及率を69.1%から76.0%に向上させる。）</p>	<p>地域再生計画</p> <p>1～3 （略）</p> <p>4 地域再生計画の目標</p> <p>～ （略）</p> <p>また、旧大山町では平成10年より特定環境保全公共下水道整備事業、その他の旧町村では平成3年より合併浄化槽設置整備事業を実施しており、その結果、平成17年3月31日現在、日田市の汚水処理人口普及率は74.6%となっている。本交付金事業では平成21年度までに汚水処理人口普及率を78.0%に引き上げることを目標とし、さらなる河川水質の保全に努める。</p> <p>～ （略）</p> <p>なお公共下水道事業は、事業計画認可変更を平成12年12月18日付け公下第1193号により大分県知事から受けている。</p> <p>（目標1） 汚水処理施設の整備の促進 （汚水処理人口普及率を74.6%から78.0%に向上させる。）</p>

新（変更計画）

旧（当初計画）

5

5-1~5-2 (略)

【事業主体】 【施設の種類】 【事業区域】 【事業期間】

~ (略)

【整備量】

・公共下水道

計画人口 302人
管渠 L=4,050m (うち、単独事業分1,933m)
管径 φ75~200mm

・浄化槽（個人設置型）

計画人口 2,200人

浄化槽 750基

【事業費】

・公共下水道 事業費 234,400千円
(うち、交付金117,200千円)
単独事業費 199,600千円

・浄化槽（個人設置型）事業費 289,635千円
(うち、交付金 96,545千円)

5

5-1~5-2 (略)

【事業主体】 【施設の種類】 【事業区域】 【事業期間】

~ (略)

【整備量】

・公共下水道

計画人口 302人
管渠 L=4,050m
管径 φ75~200mm

・浄化槽（個人設置型）

計画人口 2,200人

5人槽 355基 (各年度71基)
7人槽 380基 (各年度76基)
10人槽 15基 (各年度 3基)

【事業費】

・公共下水道 事業費 194,000千円
(うち、交付金 97,000千円)
単独事業費 240,000千円

・浄化槽（個人設置型）事業費 289,635千円
(うち、交付金 96,545千円)

新（変更計画）

旧（当初計画）

合計

事業費	524,035千円
(うち、交付金)	213,745千円
単独事業費	199,600千円

合計

事業費	483,635千円
(うち、交付金)	193,545千円
単独事業費	240,000千円